

諏訪地方の歴史文化学ぶ

ふるさと文化を語り継ぐ会がツアー

「矢の根や」を見学する子どもたち
(ふるさと文化を語り継ぐ会提供)



茅野

諏訪地域の歴史文化の継承活動に取り組み茅野市の「ふるさと文化を語り継ぐ会」は18日、毎週水曜日に北山小学校

放課後支援活動として開く英語に親しむ講座「Let's have fun!」の一環で「諏訪の歴史文化を巡

ポートCは昨年度から、諏訪を中心とした子どもたち

るツアー」を行った。児童10人と支援者が参加し、諏訪市や下諏訪町を訪れて歴史文化を学んだ。

ツアーは諏訪市の高島城、下諏訪町の「星ヶ塔ミュージアム 矢の根や」を訪問。高島城では池のカモなどの水鳥を観察し、天守閣から望遠鏡で街の様子や雪に覆われた富士山を眺めた。

「矢の根や」では、諏訪湖博物館の宮坂清館長から星ヶ塔遺跡の発掘状況や周辺で発掘された土器の説明を受け、黒曜石で実際に紙を切る体験をして縄文人の生活に触れた。また「水運儀象台」が動く様子に興味深く見入っていた。

同会は「子どもたちには学校の中だけではなく諏訪地域を幅広く知ってもらい、ふるさとを好きになってももらえら」と話していた。